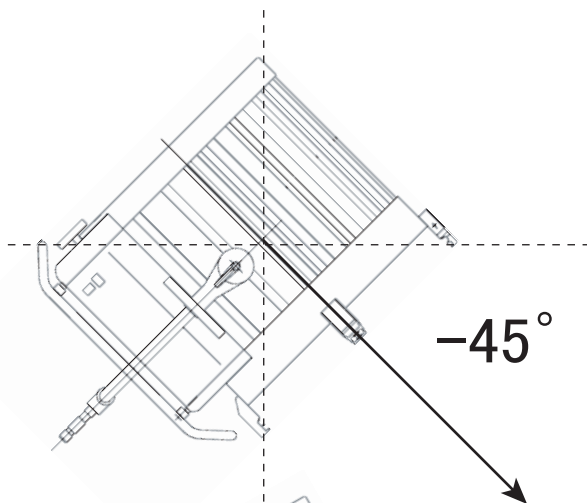


ARRI DAYLIGHT 18KW PLUS

点灯姿勢の注意事項

点灯姿勢に関する重要なお知らせです。

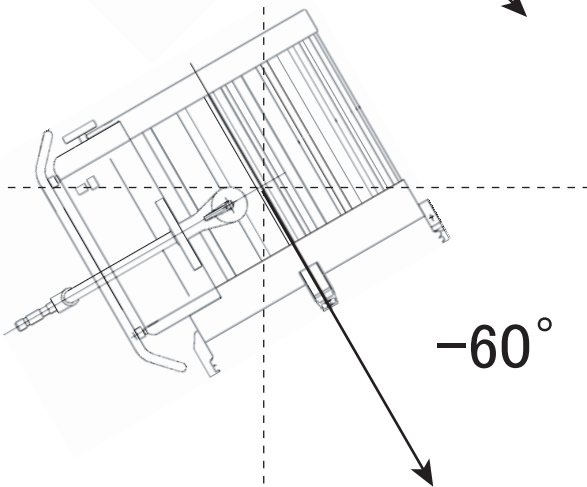
製品を安全に長く使用するために下記の注意事項を遵守願います。



点灯姿勢: -45°

長時間点灯を続ける場合、点灯姿勢を -45° までになるように工夫して下さい。

+45° (上向き) に関しても同様です。



点灯姿勢: -60°

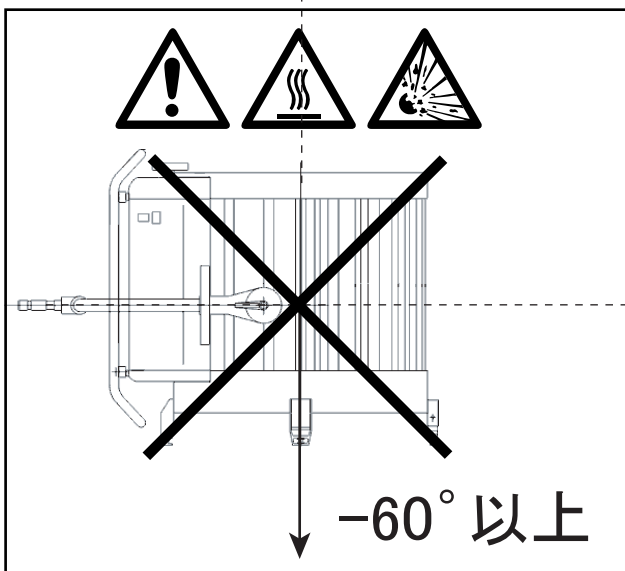
18KWでの最大下向け姿勢は -60° です。

点灯時間は20分以内にするをお勧めします。

もし長時間の点灯を続ける際は、バラストの出力調整で出力を落とし、灯体にかかる熱の負荷を減らす努力をして下さい。

撮影再開の10分前にフル発光にして撮影に臨んで下さい。

+60° (上向き) に関しても同様です。



点灯姿勢: -60° 以上の下向き

この姿勢で点灯をすると灯体が破損する可能性があります。

最悪の場合、

- ・リフレクタが溶解し、ランプやレンズに付着し割れる
 - ・ランプやレンズが破損し、破片が真下に飛散する
 - ・イグナイタが溶解し、最悪の場合、発火する
- など大変危険な状態になります。

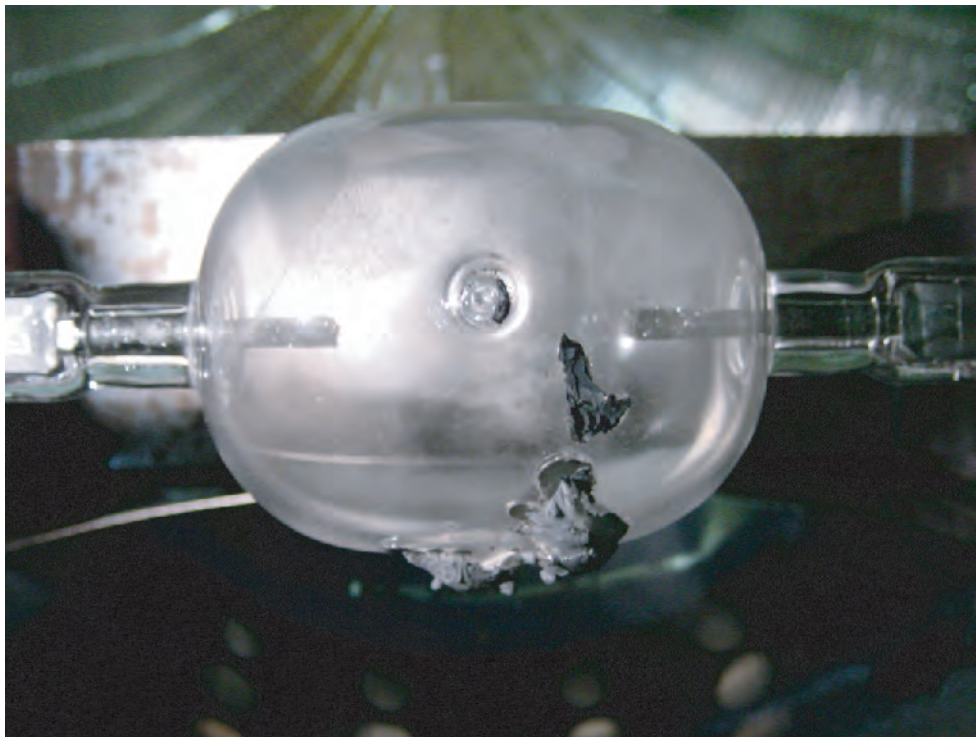
リアパネルを開けて送風冷却しても故障は生じます。

また、後部から強い紫外線が漏れて紫外線被爆の危険があります。絶対に行わないで下さい。上向きも同様です。

ARRI DAYLIGHT 18KW PLUS

点灯姿勢の注意事項

溶解したリフレクタ(アルミ材)がランプ壁面に付着した状況。
このまま使い続けると、ランプが爆発する。



レンズの中心に溶解したアルミが付着し、割れたレンズ。

